

令和4年度 沖縄海区漁業調整委員会開催状況

	開催日時・場所	議 題	内 容
第 1 回	令和4年4月8日 14時～15時05分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の浮魚礁の敷設承認申請について	新規3基(3漁協)、再承認申請が12基(1市・3漁協)あり。原案のとおり全て承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認申請について	試験研究目的で琉球大学ウミガメ研究会ちゅらがーみーから申請があり。原案のとおり承認された。
		(議案3) 知事許可漁業の許可に係る制限措置等の公示案について(諮問)	知事許可漁業のうち、潜水器漁業・さんご漁業・まぐろはえ縄漁業・かつお一本釣漁業及び底魚一本釣漁業の新規の許可の公示案について、知事より諮問があった。委員からは異議はなく、異議のない旨答申する事務局案のとおり承認された。
		(報告事項1) アカジン・マクブの体長制限に係る委員会指示改正の作業スケジュールについて	令和4年4月から、委員会指示の対象を沖縄島周辺海域に拡大して運用している。今後、宮古・八重山地区で意見照会して、各組合の意思確認を行い、賛同が得られれば、これらの地区にも拡大し、同時に遊漁者にも適用するためにパブリックコメントを実施する予定であることが報告された。
		(報告事項2) ウミガメの採捕状況について	ウミガメの採捕は委員会での承認が必要となっている。アオウミガメは増加傾向にありながら、承認申請数が承認枠を下回る状況が続いているため、アオウミガメについては承認の基準を、申請数＝承認数が可能ではないかとの報告があった。
	開催日時・場所	議 題	内 容
第 2 回	令和4年5月13日 14時12分～15時25分 沖縄県自治研修所 8階特別研修室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が5基(4漁協)、再承認申請が18基(2市町・7漁協)あり。原案のとおり全て承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認申請について	試験研究目的で全国水産技術協会から申請があり。原案のとおり承認された。
		(議案3) 沖縄県漁業調整委員会指示違反に対する処分方針の改正について	現行の委員会指示である「沖縄海区漁業調整委員会指示に対する処分方針」は、漁業法の改正や委員会指示の変更に伴い、改正が必要となっていた。令和3年度第12回の委員会改正案が承認され、県ホームページで1ヶ月間パブリックコメントを募集したところ、意見は寄せられなかったことを報告した。原案のとおり承認された。
		(議案4) ソデイカの採捕承認申請について	試験研究目的で、沖縄科学技術大学院大学から、禁漁期間の6月にソデイカの採捕を行う申請があり。原案のとおり承認された。
		(報告事項1) くろまぐろ知事管理漁獲可能量の変更について(事後報告)	くろまぐろの令和4管理年度の知事管理漁獲可能量の変更については、予め委員会において答申されていたため、事後報告とする。変更内容は、都道府県別に定めた数量のうち、くろまぐろ(大型魚)の本県への配分量147トンに、追加配分が36.6トン、去年からの自県の繰越しが12.7トンあったことから、計49.3トン増の196.3トンとなった。
(報告事項2) 次期漁業権に関する要望調査の進捗状況について	現在免許されている全ての漁業権(共同・区画・特区・定置)は、存続期間が令和5年8月31日までとなっているため、同年9月1日付けの一斉切替に向け作業を進めている。この手続における今後のスケジュールと現在の進捗状況について説明を行った。		

	開催日時・場所	議 題	内 容
第 3 回	令和4年6月10日 14時～15時19分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が2基(1漁協)、再承認申請が125基(市町村・漁協)あり。原案のとおり全て承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認申請について	試験研究目的1件(石垣島ウミガメ研究会)の申請があった。原案のとおり承認された。
		(協議事項1) ソデイカ委員会指示に向けたスケジュールについて	今年の9月末に現在のソデイカの委員会指示の期限が切れるため、新たな委員会指示の発動のために、9月の海区委員会では、その委員会指示が議案として提案される見込みである。今後の作業内容とスケジュールの事務局案について説明を行った。また7月15日に奄美海区漁業調整委員会事務局とWebにて情報交換を行うことも報告した。
		(報告事項1) 資源管理状況等の報告と次期切替要望のとりまとめ結果及び、漁場計画素案について	令和5年度に、漁業権の一斉更新が行われる予定である。それに向けて、漁業権者から提出された資源管理状況等報告の取りまとめと来年5月の次期漁業権切替に係る要望調査の取りまとめの結果についての報告があった。また、今後のスケジュールと今年の8月に漁場計画(素案)作成についての報告もあった。
		(報告事項2) 全国漁業調整委員会連合会九州ブロックの議題等について	全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議は、10月27日～28日に長崎市内で開催が予定されている。この会議に、全国と九州との2種類の要望事項を8月末までに提出する予定である。本年度は、前年度の3件を継続して提出予定であることを説明した。
		(その他) 海区漁業調整委員会指示違反に対する処分方針改正の施行について	第2回委員会で承認された海区漁業調整委員会指示違反に対する処分方針改正が6月1日に施行され、委員会のHPでの公表と関係機関の周知実施を報告した。
	開催日時・場所	議 題	内 容
第 4 回	令和4年7月8日 14時～16時10分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	浮魚礁の新規承認申請が3基(1漁協、1村)、再承認申請16基(市町村・漁協11基、県5基)あり。全て原案のとおり承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認申請について	試験研究目的で4件(個人1件、大学・研究機関等3件)、漁業12件の申請があり、原案のとおり承認された。
		(議案3) 知事許可漁業の許可に係る制限措置等の公示案について(諮問)	知事許可漁業のうち、まぐろはえ縄漁業、さんご漁業及び潜水器漁業について、知事より公示案の諮問があった。委員からは異議なく、問題ない旨答申する事務局案のとおり承認された。
		(協議事項1) ウミガメの採捕基準の変更について	ウミガメは、沖縄海区漁業調整委員会指示2第3号に基づいて、採捕の頭数の制限を設けており、承認に当たっては「ウミガメの採捕承認の判断基準」に基づいて、承認数を決定しているが、アオウミガメについては、承認申請数の減少と採捕実績の低迷が続いているなかで、頭数の増加による藻場の食害が問題となっているため、承認基準を緩和する基準の変更の事務局案を提示したところ、原案どおり承認された。
		(協議事項2) ソデイカ採捕に係わる委員会指示の発動に向けたアンケートの実施について	10月から発動する新たな委員会指示を策定するために、漁協や漁業者等の関係者の意向を調査するアンケートを行う予定である。そのアンケートの実施と内容について、事務局案が提示したところ委員からの意見を汲み取り、事務局と会長での調整を行った上で、実施することになった。
		(協議事項3) 令和4年度全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議に係る要望提案等について	昨年と同じ3件に加えて、新規1件の合計4件を提案することについて、協議を行った次の委員会において、議案として提案する予定である。
		(協議事項4) アカジン・マクブの体長制限に係る委員会指示の改正に向けたパブリックコメントの実施について	沖縄海区漁業調整委員会指示3第3号及び同指示4第1号の委員会指示について、遊漁者等を制限の対象に加えるとともに、対象海域を拡大するなどの内容に改正する案を作成し、準備が整い次第、パブリックコメントを実施する予定である。
		(報告事項1) 奄美海区漁業調整委員会との意見交換会について	奄美海区漁業調整委員会事務局と調整を行った結果、令和4年7月15日に両海区事務局がWebで調整を行い、その後日程を調整しながら、両海区委員の対面による意見交換会を実施予定であることを説明した。

	開催日時・場所	議 題	内 容
第5回	令和4年8月19日 13時30分～15時10分 沖縄県水産会館4階 中研修室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が3基(3漁協)あり。全て原案のとおり承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認申請について	漁業7件の申請あり。原案のとおり承認された。
		(議案3) 令和4年度全漁調連九州ブロック会議に係る要望議題等について	7月の海区委員会で協議した継続3件、新規1件を提出したところ、一部修正で、承認された。
		(協議事項1) ソデイカ採捕に係る委員会指示の改正に向けたアンケートの実施状況について	ソデイカ委員会指示の発動に向けたアンケートの結果、時期に希望する漁期としては、現行の漁期(12-5月)が53%で、それに次ぐのが11-5月の漁期で31%だった。漁具(旗数)は65%が現行のままを希望していることがわかった。委員からは、属性なども含めた詳細な分析を要求されたことから、次回の委員会で詳細な分析結果を提示することとした。
		(報告事項1) くろまぐろ知事管理漁獲可能量の変更について(事後報告)	くろまぐろ(小型魚)及びびくろまぐろ(大型魚)の令和4管理年度知事管理漁獲可能量について、前期の漁獲実績が超過したことから、留保枠から充当し、残りの留保枠を後期の漁獲可能量に割り当てる変更を令和4年8月5日付で設定・公表したことについての報告があった。
		(報告事項2) ウミガメの採捕に係る委員会指示違反の疑義案件の調査報告	令和4年7月14日、久米島町で発生したアオウミガメの大量死事案について、県水産課から報告を受けたことから、その報告を行った。
	開催日時・場所	議 題	内 容
第6回	令和4年9月9日 14時00分～16時10分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) ウミガメの採捕承認について	漁業目的で2件の申請あり。原案のとおり承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕に係る委員会指示違反に対する処分方針の適用について	前回の委員会で報告された久米島のウミガメ大量死事案について、事務局の処分案に対して、委員から疑義が呈せられたため、継続審議となった。
		(議案3) ソデイカの採捕に係る委員会指示の発動について	現在の委員会指示は、令和4年9月30日をもって有効期間が終了するため、新たな委員会指示を発動する必要がある。各漁協、漁組あてアンケートの結果を踏まえた委員会指示は、原案のとおり承認された。
		(報告事項1) 奄美海区漁業調整委員会事務局との意見交換会の結果報告について	令和4年7月15日にソデイカの採捕に関して奄美海区漁業調整委員会事務局と沖縄海区漁業調整委員会事務局で打合せをしたことを報告した。
		(情報提供) ウミガメ類の保全と漁業活動における混獲について	先月の委員会での要望を受けて、日本ウミガメ協議会副会長の平手康市氏を講師に迎え、アオウミガメの現状と課題から共存に向けた提言をテーマに講演が行われた。

	開催日時・場所	議 題	内 容
第7回	令和4年10月14日 14時～15時40分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が4基(漁協)あり、原案のとおり承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認について	試験研究目的で団体3件、漁業目的で2件、養殖目的で1件の申請があり、原案のとおり承認された。
		(議案3) 令和4年度全漁調連九州ブロック会議に係る要望議題等の回答について	本県以外の九州ブロック各海区からの要望課題について、意見照会を行ったところ、1件を除いて特に意見はなく、その課題に対して賛同することが承認された。また意見のあった1件については、本県の事情に配慮を要望することになった。また前年度の要望課題に対する国等からの回答についても報告した。
		(議案4) 知事許可漁業の許可に係る制限措置等の公示案について(諮問)	知事許可漁業のうち、潜水器漁業・さんご漁業(深海サンゴとソフトコーラル)・かつお一本釣漁業・底魚一本釣漁業・小型定置網漁業・敷網漁業・追込網漁業についての公示案について、知事より諮問があった。委員からは異議はなく、異議のない旨答申する事務局案のとおり承認された。
		(議案5) 委員会指示の改正について	沖縄県海区漁業調整委員会指示30第6号は、令和2年に施行された漁業法の改正に伴い、同委員会指示の一部が同法に抵触する内容が含まれており、さらに今年12月に施行予定の特定水産動植物等の国内流通の適正化に関する法律にも抵触する条項があるため、11月中に委員会指示の改正と施行が必要となった。これらを踏まえた原案のとおり承認された。
		(報告事項1) 沖縄海区漁場計画(素案)に係わる意見の聴取について	令和5年度に全部更新が行われる漁業権の免許交付に向けて策定している漁場計画の進捗状況について、漁業法第64条第1項に基づいて、海区漁場計画(素案)を公表したことが報告された。
	開催日時・場所	議 題	内 容
第8回	令和4年11月18日 14時～15時05分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が6基(県)あり、原案のとおり承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認について	試験研究目的(琉球大学大学院)、漁業1件(八重山漁協所属)の申請があり、原案のとおり承認された。
		(議案3) 沖縄県第8次栽培漁業基本計画(案)に係る知事からの諮問について(諮問)	沿岸漁場整備開発法に基づき、国が策定する基本方針と調和する形で、各都道府県において定められる栽培漁業基本計画の策定にあたって、県から同計画についての諮問があった。次回、委員会から答申を行う。
		(議案4) 沖縄県漁業調整委員会指示違反に対する処分方針の改正について	ソデイカの採捕に係る委員会指示の大幅な改正を受けて、沖縄県漁業調整委員会指示違反に対する処分方針の記載内容との齟齬が発生したため、それを修正する改正案を提案した原案とおり承認された。
		(報告事項1) ウミガメの採捕に関する委員会指示違反について	継続審議となっている久米島のウミガメの事案について、水産課が県の法律顧問の弁護士に法律相談を行ったことを報告した。

	開催日時・場所	議 題	内 容
第9回	令和4年12月9日 14時00分～15時45分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 浮魚礁の敷設承認申請について	新規承認申請が5基(県・漁協)あり、原案のとおり承認された。
		(議案2) ウミガメの採捕承認について	試験研究目的1件(NPO Chura-mura)、漁業1件(八重山漁協所属)の申請があった。試験研究目的の申請は差し戻し、漁業の申請は原案のとおり承認された。
		(議案3) 沖縄県第8次栽培漁業基本計画(案)に係る知事からの諮問について(諮問)	前回の委員会で「沖縄県第8次栽培漁業基本計画(案)」について沖縄県知事から委員会に諮問があった。委員からは異議なく、問題ない旨答申する事務局案のとおり承認された。
		(議案4) ウミガメの採捕承認に係る委員会指示違反の疑義案件への対応について	令和4年7月14日、ウミガメの採捕に関する委員会指示2第3号の違反が疑われる事案が発生した。違反内容は「沖縄海区漁業調整委員会指示2第3号の第2(採捕の制限)に違反して、承認を得ずに、アオウミガメを採捕した」と認定し、違反者等に対する委員会の処理方針を「(1)委員会指示違反に対する処分方針に基づき、違反者に対し、警告文書を発出。(2)関係漁協の代表者あてに、委員会指示の遵守についての指導依頼を通知」する事務局案を提案したところ、原案とおり承認された。
		(報告事項1) 令和4年度未承認の浮魚礁について	沖縄海区漁業調整委員会指示4第2第5により、敷設されている浮魚礁は、令和4年6月30日までに当委員会において再承認される必要があるが、現時点でも、未承認の浮魚礁が9基あることを報告した。
第10回	令和5年1月13日 14時00分 ～15時25分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 令和5年度漁業権免許に係る県知事からの諮問及び公聴会の開催について	辺野古水域に係る共同漁業権の取扱いについて、急遽調整が必要になり、諮問が不可能となったため、本議題は取り下げとなった。
		(議案2) 浮魚礁の承認申請について	新規の承認申請が3基(漁協)あり。原案のとおり承認された。
		(議案3) ウミガメの採捕承認申請について	試験研究目的で1件(NPO Chura-mura)、漁業目的で1件の申請あり。原案のとおり承認された。
		(議案4) スジアラ及びシロクラベラ資源の保護培養に関する委員会指示の廃止と制定について	スジアラ及びシロクラベラ資源の保護培養に関する委員会指示3第3号について、令和4年に改正したが、対象種の資源の保護培養及び当該指示の実効性向上のため、現行の委員会指示3第3号を廃止し、新たな委員会指示案の内容と発動する提案を行った。原案どおり承認された。
		(議案5) 知事許可漁業の許可に係る制限措置等の公示案について	知事許可漁業で、許可数を管理している潜水器漁業・さんご漁業(深海サンゴとソフトコーラル)についての公示案の諮問があった。公示案が決定すれば、ホームページで公示し、約1か月間申請を受け付け、審査後に許可処分を行う。特に異議はなく、事務局の公示案のとおり承認された。
		(協議事項1) 浮魚礁の要望調査について	浮魚礁の敷設承認基数は、令和元年度の沖縄海区漁業調整委員会指示により、市町村及び漁協の浮魚礁敷設承認数は150基となり、承認可能な上限数に達している今後の承認枠を検討するに当たって、現状と今後の動向を把握するためのアンケート調査の実施について提案したところ、特に異議はなく、事務局の公示案のとおり承認された。

	開催日時・場所	議 題	内 容
第 1 1 回	令和5年2月10日 14時00分 ～15時27分 沖縄県庁6階 第2特別会議室	(議案1) 令和5年度漁業権免許に係る県知事からの諮問及び公聴会の開催について	令和5年漁業権一斉切替に係る漁場計画の案を作成したとき、知事は、漁業法第64条第4項の規定に基づき、免許の内容等を海区漁業調整委員会の意見を聴く必要があるため、令和5年2月6日付け沖縄県諮問農第15号により当委員会あて諮問が行われたことから、委員会は、知事に対して意見を述べるときは、同条第5項の規定に基づき公聴会を開催し、利害関係人の意見を聞かなければならないとされている。また、委員会が公聴会を開催しようとするときは、沖縄海区漁業調整委員会が開催する公聴会に関する規程第2条により、あらかじめ①公聴会に係る公示内容と②公聴会日程等について決議をする必要があるため、事務局案を提案した。原案のとおり承認された。
		(議案2) 委員会指示違反の処分方針の改正について	沖縄海区漁業調整委員会指示違反に対する処分方針の改正について当該処分方針について、委員会指示の変更に伴う改正が必要となり、処分方針の改正の事務局案を提案した。原案のとおり承認された。
		(議案3) ウミガメの採捕承認申請について	試験研究目的1件(一般社団法人全国水産技術者協会)、漁業2件の申請があり、事務局の原案のとおり承認された。
		(議案4) くろまぐろに関する令和5管理年度における知事管理漁獲可能量の設定等について	農林水産大臣より、くろまぐろ(小型魚)及びくろまぐろ(大型魚)の令和4管理年度の都道府県別漁獲可能量の当初配分の数量が示された。知事は、沖縄県資源管理方針に即して、くろまぐろに関する令和5管理年度の知事管理漁獲可能量を定める必要があり、沖縄県知事から当委員会に意見が求められた。また、国からの追加配分等に伴う知事管理漁獲可能量の変更は、事務手続きの迅速化を図るため、予め海区委員会の意見を求めておくことで、軽微な変更は事後報告が可能となった。事務局案を提案した。原案のとおり承認された。
		(報告1) 浮魚礁の現況と今後の状況についてのアンケート調査の結果について	現在、沖縄海区漁業調整委員会指示4第2号で、市町村・漁協で設置可能な浮魚礁の上限は150基となっているが、すでに各団体に割り当てているため割当がない団体や増枠についての要望があるかどうかを把握するために、調査を行った。その結果について報告を行った。
		(報告2) 大東諸島におけるソデイカ委員会指示違反について	大東諸島に在住する漁業者から、ソデイカの委員会指示に違反して、大東諸島50海里以内で、旗数が30本を超えて操業しているとの問合せがあったことを報告した。
		(報告3) 密漁が疑われる案件について	国頭漁協から、沖縄本島北部地区における密漁が疑われる事案について、北部地区漁協密漁防止対策連絡協議会が設立され、密漁防止に対する様々な取り組みが行っているが、密漁が疑われる案件は、今も続いているとの報告があった。

	開催日時・場所	議 題	内 容
第 1 2 回	令和5年3月10日 14時00分 ～14時58分 沖縄県庁6階 第1特別会議室	(議案1) 「浮魚礁の敷設及びこれを利用して 行う水産動植物の採捕に関する委員 会指示」の改正について	令和5年3月31日で有効期限が終了する「沖縄海区漁業調整委員 会指示4第2号」に代わり、同指示の内容を概ね踏襲する新たな委 員会指示の事務局案を提案した。原案のとおり承認された。
		(議案2) 「マチ類資源の保護培養に関する委 員会指示」の改正について	令和5年3月31日をもって有効期間が終了する「沖縄海区漁業調 整委員会指示30第4号」に代わり、同指示の内容を概ね踏襲する新 たな委員会指示の事務局案を提案した。原案のとおり承認された。
		(議案3) 浮魚礁の敷設承認について	新規の承認申請が7基(沖縄県、漁協)あり。原案のとおり承認さ れた。
		(議案4) ウミガメの採捕承認について	漁業目的で1件の申請あり。原案のとおり承認された。
		(議案5) 「沖縄海区漁業調整委員会が取り扱 う個人情報の保護に関する規程」の 改正について	個人情報の保護に関する法律の一部が改正され、令和5年4月1 日から、地方公共団体においても法が適用されることとなることか ら、海区漁業調整委員会においても、法及び条例に基づく知事部局 の規則の規定の例による委員会規程を定める必要があることから 新たに「沖縄海区漁業調整委員会における個人情報の保護に関す る法律施行細則」の事務局案を提案した。原案のとおり承認され た。
		(議案6) 委員会に対する照会について	那覇沿岸漁業協同組合から浮魚礁の利用に関する照会があった が、「浮魚礁の敷設及びこれを利用して行う水産動植物の採捕に関 する委員会指示」に抵触する事案であったため、委員会としての回 答について事務局案を提案した。原案のとおり承認された。
		(議案7) 令和5年度漁業権免許に係る県知事 の諮問からの変更点	令和5年漁業権一斉切替に係る海区漁場計画の案は、共同漁業 権の対象種に「セミエビ・ゾウリエビ漁業」を新たに設定し、漁期を 「8月1日から翌年3月31日まで」としている。このうち、ゾウリエビの 漁期を任意に設定できるようにし修正し、併せて、漁場の区域を示 す座標値の登録ミスを訂正する(3箇所)事務局案を提案したとこ ろ、原案どおり承認された。
		(協議1) 令和5年度の浮魚礁の承認計画に ついて	沖縄海区漁業調整委員会指示5第3号の第10第1項により、敷設 を承認する浮魚礁の数は、県が敷設するものを除き、150基を限度 としている。その枠内で、ブロックごと、漁協ごとの敷設承認基数の 割当案を提案した。原案のとおり承認された。
(その他1) 海区漁場計画案に関する公聴会の 実施と公述人について	海区漁場計画案に関する公聴会の出席予定の委員に対する連絡 事項と公述人届の受付を締め切ったが、申請は0件だったことを報 告した。		
(報告2) 全国海区漁業調整委員会連合会九 州ブロックの役員について	第17期後期の九州ブロック役員について、互選の結果、当海区は 監事となったことを報告した。		